

総合病院岡山協立病院の理念

1. 一人ひとりが尊重され、「いのち」「くらし」「平和」を守る社会をめざします。
2. いつまでも住み続けられる、健康で明るいまちづくりを支えます。
3. 安全・安心でかかりやすく、地域から信頼される病院をめざします。

敷地内禁煙のお知らせ

岡山協立病院では、駐車場を含むすべての敷地内が禁煙となっています。ご理解と協力をお願いいたします。



岡山協立病院は、これからも部屋代はいただきません。



健康と生活 2021年 3月号

〈号外〉

〒703-8511  
岡山市中区赤坂本町8-10  
発行責任者 高橋 淳  
隔月1日発行：1部 10円  
(組合員の購読料は出資金にふくまれています。)  
TEL 086-272-2121  
FAX 086-271-0919  
岡山協立病院ホームページ  
<https://okayama-kyoritsu.jp>



# 60周年を 迎えて

岡山協立病院は地域のみなさんに生まれ、創立60年を迎えました。

これからもよりいっそう地域医療に貢献し、みなさんとともに歩み続けます。

病院広報紙「虹のなかま」では、写真を通じて総合病院岡山協立病院60年を振り返ります。  
(3回目/全3回)



2003年 病院機能評価受審



2005年 栄養サポートチーム (NST) 発足



2006年 電子カルテ導入



2007年 ISO 9001:2001 認証取得



2010年 7対1看護体制スタート



2008年 回復期リハビリテーション病棟開設



2011年 岡山協立病院創立50周年記念事業



2011年 緩和ケア病棟開設



2012年 無料低額診療事業開始



2014年 卒後臨床研修評価機構 (JCEP) 認定



2017年 透析センターオープン：外観と内部



2015年 地域包括ケア病棟開設



2017年 糖尿病患者会「あおば会」40周年記念式典



私が協立病院に就職したのは、今から28年前になります。当時は、今の1階外来フロアのあたりに、ナイチンゲールがロウソクを持って出てきそうなうす暗い北館1階病棟があり、驚いたことを覚えています。

当時の看護師は、熱いお湯のはいたバケツをベッドサイドに持っていき、患者さんの清拭をしていました。冷房もあまり効かない病室で、何人もの患者さんに清拭を行っていると、汗が滝のように流れ大変でしたが、患者さんの「気持ちいい」の一言で吹き飛んでいました。

また、就職して驚いたことの一つに、職種間の壁が低いことがあります。なんでも話し合える関係は、患者さんを中心にした医療・看護を提供する上で、非常に大事なことだと思います。

これらのことは今も変わらず実践されていて、当院の誇りだと思います。これから病院リニューアルも予定されていますが、ぜひ次世代にもつなげていきたいと考えています。

総合病院 岡山協立病院  
看護部長 竹田 由美子